

# ITシンポジウム インフォテック® 2024

ハイブリッド開催  
(リアル・オンライン)

参加無料  
※交流会を除く

## AIは、ヒトの感性に どこまで迫れるか?

～生成AI時代における新たな価値創造とビジネス～



Date

2024年

11月1日(金)



Capacity

200名

※オンライン参加も可能



Time

13:00～17:00

※閉会後に交流会を開催



Application

URLまたは、二次元コードより  
お申込みください。



Place

グランキューブ大阪  
(大阪府立国際会議場)

〒530-0005 大阪市北区中之島5丁目3-5  
グランキューブ大阪 12階「特別会議場」



Entry fee

シンポジウム: 無料  
交流会: 有料

(賛助会員・団体・行政団体: 2,000円 一般参加者: 3,000円)

申込URL

<https://secure.kiis.or.jp/infotech2024/>

Kiis

一般  
財団法人

関西情報センター

インフォテック2024事務局

イノベーション創出支援グループ

TEL:06-6809-2142

E-mail:rstaff@kiis.or.jp



# AIは、ヒトの感性にどこまで迫れるか？

～生成AI時代における新たな価値創造とビジネス～

## 趣旨

近年、目覚ましい進化を続けているAI(人工知能)。その勢いはとどまるところを知らず、私たちの生活の中にも浸透しつつある。「インフォテック2024」では、AIの発展が人間の感性に近づいてくる未来を想像し、感性価値を軸にしたビジネスや製品開発等に関する話題を紹介、討議するシンポジウムを開催する。

## 主催

一般財団法人関西情報センター(KIIS)

## 後援 (予定)

近畿経済産業局、近畿総合通信局、大阪府、大阪市、兵庫県、神戸市、京都府、京都市、大阪商工会議所、神戸商工会議所、京都商工会議所、公益社団法人関西経済連合会、一般社団法人関西経済同友会、公益財団法人関西生産性本部、一般社団法人情報サービス産業協会、一般財団法人日本情報経済社会推進協会、一般社団法人電子情報技術産業協会関西支部、公益財団法人京都高度技術研究所、株式会社日本経済新聞社大阪本社、大阪大学大学院情報科学研究科、公益財団法人都市活力研究所

## 定員

600名(会場参加200名+オンライン400名)

## 実施方法

ハイブリッド開催  
・会場：グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)12階「特別会議場」  
・オンライン： YouTubeLive配信

## 参加費

無 料

## 交流会費

賛助会員・団体・行政団体：2,000円 一般参加者：3,000円  
(支払方法：当日、会場にてお支払いください)

## 申込方法

ホームページ(<https://secure.kiis.or.jp/infotech2024/>)の”申込みフォーム”に必要事項を入力の上、お申込みください。お申込み受付後、参加証と請求書(交流会参加者のみ)をお送りします。オンラインで参加される方には、シンポジウムの視聴用URLをメールにてお送りいたします。

13:00～ 13:05	<b>主催者挨拶</b> 森下 俊三 [一般財団法人関西情報センター 会長]
13:05～ 13:15	<b>来賓挨拶</b> 経済産業省 近畿経済産業局長(予定)
13:15～ 14:00	<b>基調講演</b> 「人とAIとの共生がもたらすイノベティブな社会への変容」 <b>栗原 聡 氏</b> [慶応義塾大学 理工学部・教授] Deep Learningの実用化に伴う第3次AIブームが落ち着こうとした矢先にChatGPTを中心とする生成AIが登場し、良くも悪くも世界が盛り上がる中、イノベーションこそがリソースに乏しい日本の発展のための唯一の鍵であり、そのためにもAIのイノベーションへの寄与が期待されている。AIの現状を整理するとともに、遠からず訪れるであろう「人とAIとの共生」がもたらすビジネスや社会の変容について考察する。
14:00～ 14:40	<b>特別講演</b> 「プロダクトデザインにおける感性価値創造とAI」 <b>長田 典子 氏</b> [関西学院大学 工学部 情報工学課程・教授 感性価値創造インスティテュート・所長] ウェルビーイング(豊か)でサステナブル(持続可能)な社会の実現には、人間性を中心とした新しい科学技術が求められます。快適、感動、満足といった人の主観的感覚(感性)を指標化し、これを用いて製品やサービスの付加価値を高める感性価値創造研究に取り組んでいます。本講演ではAIを活用した事例について紹介します。
14:40～14:50	休憩
14:50～ 15:20	<b>事例講演 1</b> 「デジタルファッション、AIの可能性 ～大阪・関西万博への取り組み～」 <b>森田 修史 氏</b> [デジタルファッション株式会社 代表取締役社長] 現行のデジタルファッションの取り組み、感性AI等を取り入れた今後の展開。それらを実装したWEBアプリ、新たなリンクコーディネーション「SOROYURU」文化を使った2025年大阪・関西万博へのプロモーション等ファッション産業への取り組み等を紹介いたします。
15:20～ 15:50	<b>事例講演 2</b> 「世界中のろう者へOntennaを届けるために」 <b>本多 達也 氏</b> [富士通株式会社 コンバーシングテクノロジー研究所 Ontennaプロジェクトリーダー] Ontennaは、音の大きさを振動と光の強さにリアルタイムに変換し、音のリズムや大きさといった特徴を伝達するアクセサリ型装置です。全国8割以上の聾学校に導入され、リズム練習や発話練習で活用されています。大学時代の研究を企業に入って製品化したストーリーの他、AIを用いて駅の環境音を文字や手話、オノマトペとして表現する「エキマトペ」といった新たな共創プロジェクトについてもご紹介させていただきます。
15:50～16:00	休憩
16:00～ 17:00	<b>オープンディスカッション</b> <b>「AIは、ヒトの感性にどこまで迫れるか? ～生成AI時代における新たな価値創造とビジネス～」</b> ●ファシリテーター <b>原 隆浩 氏</b> [大阪大学 大学院情報科学研究科 研究科長・教授] ●パネリスト <b>栗原 聡 氏</b> [慶応義塾大学 理工学部・教授] <b>長田 典子 氏</b> [関西学院大学 工学部 情報工学課程・教授 感性価値創造インスティテュート・所長] <b>森田 修史 氏</b> [デジタルファッション株式会社 代表取締役社長] <b>本多 達也 氏</b> [富士通株式会社 コンバーシングテクノロジー研究所 Ontennaプロジェクトリーダー] ●スマホアプリ「sli.do」を用いて各講師へのご質問やご意見を受け付けます。
17:00	閉会挨拶
17:15～ 18:30	交流会(会場:大阪国際会議場/12F特別会議場ホワイエ)

## 基調講演 講師プロフィール



### 栗原 聡 くりはら さとし

基調講演 / オープンディスカッション

<所属・役職>  
慶応義塾大学理工学部・教授

<略歴>  
人工知能学会 会長。  
慶応義塾大学共生知能創発社会研究センター センター長 / 慶応AIC生成AIラボ ラボ長。  
慶応義塾大学大学院理工学研究科修了。博士(工学)。NTT基礎研究所、大阪大学、電気通信大学を経て、2018年より現職。  
科学技術振興機構(JST)さががけ「社会変革基盤」領域統括。人工知能学会・倫理委員会委員長。オムロンサイニクエクス社外取締役、総務省・情報通信法学研究会構成員など。マルチエージェント、複雑ネットワーク科学、計算社会科学などの研究に従事。  
著書『AI兵器と未来社会キラーロボットの正体』(朝日新書)、編集『人工知能学事典』(共立出版、2017)など多数。

## 特別講演 講師プロフィール



### 長田 典子 ながた のりこ

特別講演 / オープンディスカッション

<所属・役職>  
関西学院大学 工学部 情報工学課程・教授  
感性価値創造インスティテュート・所長

<略歴>  
1983年京都大学理学部数学系卒業。同年三菱電機入社。産業システム研究所等研究員。  
1996年大阪大学大学院基礎工学研究科博士後期課程修了。2003年より関西学院大学理工学部情報科学科助教授、2007年教授。2009年米国バドュー大学客員研究員。  
2013年感性価値創造研究センター長を経て2020年感性価値創造インスティテュート所長。  
専門は感性工学、メディア工学等。博士(工学)。2013年文部科学大臣表彰科学技術賞、2021年度情報処理学会フェロー、2023年兵庫県科学賞受賞。

## 講演1 講師プロフィール



### 森田 修史 もりた のぶふみ

講演1 / オープンディスカッション

<所属・役職>  
デジタルファッション株式会社 代表取締役社長

<略歴>  
大卒後アパレルメーカーを経ての住商電子システム(住友商事100%子会社)へ入社。ファッション業界向けCGシステム、Macで稼働するアパレルCAD輸入販売を開始。東洋紡(株)の3D技術と出会い、2001年東洋紡が初めて作ったベンチャー会社、デジタルファッション株式会社(現在クチュールデジタル100%子会社)設立メンバー。直近では超リアルな3DCG衣服とそれを実際に生産するオンデマンドのプラットフォーム化を目指し、NTT DATAとデジタルツイン・プロジェクトを実践中。大阪・関西万博開催に向けてはTEAM EXPOに「ネオジャポニズム / 『Green x Digital x Fashion』で参画。

## 講演2 講師プロフィール



### 本多 達也 ほんだ たつや

講演2 / オープンディスカッション

〈所属・役職〉  
富士通株式会社 コンバージングテクノロジー研究所  
Antennaプロジェクトリーダー

〈略歴〉  
1990年香川県生まれ。博士(芸術工学)。大学時代は手話通訳のボランティアや手話サークルの立ち上げ、NPOの設立などを経験。人間の身体や感覚の拡張をテーマに、ろう者と協働して新しい音知覚装置を研究。  
2014年度未踏スーパークリエータ。2016年度グッドデザイン賞特別賞。Forbes 30 Under 30 Asia 2017。Design Intelligence Award 2017 Excellence賞。Forbes 30 UNDER 30 JAPAN 2019 特別賞。2019年度キッズデザイン賞特別賞。2019年度グッドデザイン金賞。MIT Innovators Under 35 Japan2020。令和4年度全国発明表彰「恩賜発明賞」。Salzburg Global Seminar Fellow。2022年よりデンマーク・デザイン・センターにてゲストリサーチャー。  
著書に『SDGs時代のソーシャル・イントラプレナーという働き方』(日経BP)

## ファシリテーター プロフィール



### 原 隆浩 はら たかひろ

オープンディスカッション

〈所属・役職〉  
大阪大学 大学院情報科学研究科 研究科長・教授

〈略歴〉  
1995年大阪大学工学部卒業  
1997年大阪大学工学研究科博士前期課程修了  
1997年大阪大学工学研究科助手  
2004年大阪大学情報科学研究科准教授  
2015年より大阪大学情報科学研究科教授  
2018年より同研究科副研究科長を併任  
2023年より同研究科研究科長を併任 工学博士 現在に至る。

2015年日本学術振興会賞受賞, 2017年大阪科学賞受賞, 2023年文部科学大臣表彰。データ管理, ソーシャルコンピューティング, AIデジタルマーケティングなどに関する研究に従事。

## 企画運営委員会 委員長 プロフィール



### 笹倉 康伸 ささくら やすのぶ

〈所属・役職〉  
西日本電信電話株式会社 ビジネス営業本部 エンタープライズビジネス営業部 社会基盤営業部門長

〈略歴〉  
1995年: 神戸大学工学部卒業後、日本電信電話(株)入社  
1998年: 日本電信電話(株)関西システム開発センター  
2008年: 西日本電信電話(株)都市ビジネス推進室 担当課長  
2010年: 西日本電信電話(株)総務部(財界担当) 担当課長  
2012年: 西日本電信電話(株)静岡支店 法人営業企画部門長  
2014年: 西日本電信電話(株)岡山支店 ビジネス営業部長  
2017年: 西日本電信電話(株)クラウドソリューション部 担当部長  
2021年: 西日本電信電話(株)ビジネス営業本部 エンタープライズビジネス営業部 公共営業部長  
2024年: 現職

法人営業を中心にシステム開発からソリューション提案、ビジネス戦略展開まで、幅広い業務に従事。産官学連携による産業振興組織の設立や国際イベントのプロデュース業務などに従事、現在に至る。

## 運営組織<企画運営委員会委員>

### 委員長

笹倉 康伸 西日本電信電話株式会社 ビジネス営業本部 エンタープライズビジネス営業部 社会基盤営業部門長

### コーディネータ

原 隆浩 大阪大学 大学院情報科学研究科 研究科長・教授

### 委員

黒田 俊久	近畿経済産業局 地域経済部長	大江 謙	株式会社電通コーポレートワン 総務センター 関西総務部長
武本 圭史	近畿総合通信局 情報通信部長	前原 慶人	西日本電信電話株式会社 ビジネス営業本部 エンタープライズビジネス営業部 デジタルビジネス推進部門 プロジェクト推進担当部長
西原 雄大	大阪市 デジタル統括室 戦略担当課長	大久保 順和	西日本旅客鉄道株式会社 デジタルソリューション本部 システムマネジメント部(基幹システム・ITインフラ)
木南 晴太	兵庫県 企画部 情報政策課長	植野 貴司	ニッセイ情報テクノロジー株式会社 ヘルスケアソリューション事業部 介護・医療保険ソリューションブロック(大阪) 上席スペシャリスト
西野 真司	神戸市 企画調整局調整課 スマートシティ担当課長	高瀬 玲	株式会社日本経済新聞社 大阪本社 デジタル事業部長
清水 直喜	京都府 総合政策環境部 デジタル政策推進課長	沓澤 和也	日本電気株式会社 関西支社長
本間 建太郎	京都市 産業観光局産業イノベーション推進室 イノベーション事業統括課長	有賀 寿	日本放送協会 大阪放送局 専任局長
山本 平	公益財団法人京都高度技術研究所(ASTEM) 研究開発本部 ICT研究開発部(兼) 未来プロジェクト推進室次長	西川 佳秀	株式会社日立製作所 関西支社 企画部 アドバイザー
山内 徹	一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (JIPDEC) 常務理事	磯部 直哉	カナデビア株式会社 ICT推進本部 情報システム部 部長
谷 直樹	株式会社NTTドコモ 関西支社 企画総務部 部長	長尾 勇一	富士通Japan株式会社 パブリック&ヘルスケア 事業本部 関西公共ビジネス統括部 統括部長
藤井 剛	大阪ガス株式会社 執行役員 DX企画部長	轟木 伸俊	三菱電機株式会社 先端技術総合研究所 ソリューション技術部 アーキテクチャ基盤グループマネージャー
井出 康弘	株式会社オーゾス総研 執行役員 経営企画部長		
巽 龍太	関西電力株式会社 IT戦略室 IT企画部長		
井上 邦雄	近鉄情報システム株式会社 取締役 総務部		
高橋 覚	住友電気工業株式会社 執行役員 情報システム部長		
五所尾 健二	ダイキン工業株式会社 IT推進部 IT企画担当課長		

2024年10月4日現在

## グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)へのアクセス

<https://www.gco.co.jp/visitor/access/>



### 梅田からタクシーで約10分

### 大阪駅から無料シャトルバス\*運行

\*リーガロイヤルホテルのシャトルバスをご利用いただけます。



### ■ 電車をご利用の場合

- ・京阪電車中之島線「中之島(大阪国際会議場)駅」(2番出口)すぐ
- ・JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約15分
- ・JR東西線「新福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- ・阪神本線「福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- ・大阪メトロ「阿波座駅」(中央線1号出口・千日前線9号出口)から徒歩約15分

### ■ バスをご利用の場合

- ・JR大阪駅前バスターミナルから大阪シティバス  
(53系統 船津橋行・55系統 鶴町四丁目行)で約15分

インフォテック2024  
事務局

〒540-6305 大阪市中央区城見1-3-7 松下IMPビル5階  
(一財)関西情報センター イノベーション創出支援グループ(秋田・渡辺・松井)  
TEL:06-6809-2142 FAX:06-6809-2093 E-mail:rstaff@kiis.or.jp